ALINCO イージーエクサ EXG154

取扱説明書



安全にご使用していただくために

取扱説明書をよくお読みいただき、内容を十分理解された上でご使用ください。 ●改良のため、デザイン・仕様を一部変更している場合があります。ご了承ください。

で使用前に必ずお読みください

この度は、イージーエクサ「EXG154」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。この取扱説明書は、本製品の組立と使用上の注意及び警告事項について詳しく記載しています。

本製品をご使用になる前には、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、事故が起こらないよう、記載内容にしたがって正しくお使いください。また、お読みになった後も、必要なときにいつでも調べられるよう、すぐに取り出せる場所へ大切に保管してください。なお、本製品のご使用制限は体重90kg以下・本機の連続作動回数制限は250回以下となります。(機器の連続使用によって熱を帯びた部品を冷却し、故障を防止するため、また、機器を末永くご使用いただくため、連続使用後、約1時間は機械を休ませてください。)

●無断の複製は固く禁じます。

INDEX

警告・注意事項

各部の名称 部材及び付属品 使用上の注意

組立手順

調節方法 折りたたみ方法 お手入れ方法

運動方法

▲ 本製品のご使用は、注意を怠ると大変危険です!

家庭で行うトレーニングは、ちょっとした不注意で大きな事故につながります。 本書に記載されている内容を守り、自己の責任のもとでトレーニングを行ってください。

お客様の不注意によるいかなる事故も、弊社としましては一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

警告•注意

組立前の警告事項

▲ 警告

- 1. 本製品は家庭用の筋カトレーニング器具(フィットネス機器)です。学校・スポーツジム・業務用など、不特定多数の使用者によって使用されるものではありません。また、運動以外の目的では使用しないでください。
- 2. 本製品は健康の維持・増進を目的とした製品であり、健康な 方を対象としています。

次に該当する方は本製品を使用しないでください。

●医師が使用を不適当と認めた方

次に該当する方は必ず医師に相談の上、ご使用ください。

- ●医師の治療を受けている方や、特に身体の異常を感じている方
- ●知覚障害のある方
- ●妊娠している、または妊娠の疑いのある方
- ●皮膚疾患のある方
- ●血行障害、血管障害など循環器に障害をお持ちの方
- ●骨粗しょう症など骨に異常のある方
- ●心臓に障害のある方
- ●ペースメーカーなどの体内植込型医用電気機器を使用している方
- ●呼吸器障害をお持ちの方 ●高血圧症の方
- ●内臓疾患(胃炎、肝炎、腸炎)などの急性症状のある方
- ●悪性の腫瘍のある方
- ●リウマチ症、痛風、変形性関節炎などの方
- ●過去の事故や疾病などにより背骨に異常のある方や背骨が曲がっている方
- ●腰痛(椎間板ヘルニア、脊椎すべり症、脊椎分離症など)のある方
- ●脚、腰、首、手などにしびれのある方
- ●静脈りゅうなどの重度の血行障害や血栓症などのある方
- ●リハビリテーション目的で使用される方 上記以外に身体に異常を感じているとき
- 3. 小学生以下及び一人での運動に不安を感じている方、または他者から見てそう感じられる方が使用される場合、リハビリテーションでの目的で使用される場合は、成人(健常者)の方の介添えの上、ご使用ください。また、5才以下の乳幼児やペットのいる場所での使用・保管はおやめください。
- 4. 本製品の使用体重制限は最大90kgです。体重が90kgを 超える方、負荷荷重を持ちまたは装着し、体重と合わせて 90kgを超える方はご使用にならないでください。ご使用中、 機器が破損するおそれがあり、重大な事故を引き起こす原 因になります。
- 5. 本機の連続作動回数は、最高250回です。連続250回以 上の連続作動はおやめください。また、ご使用後1時間はご 使用にならないでください。故障や破損など、部品の消耗を 早める原因となります。

6. この取扱説明書及び保証書は、大切に保管されますようお願いします。紛失された場合、再発行はお受けしかねることがあります。

組立時の警告・注意事項

▲ 警告

- 1. 本製品を長期にわたりご使用いただくため、ボルトの締まり、 ピンの差し込み、金属バリなどの有無、変形、スプリング・チュ 一ブの損傷、また、全ての溶接箇所にひび割れなどがないこと をご確認ください。
- 2. 本製品の「組立時」「設置時」「折りたたみ時」「移動時」及び「ご使用中」の際には、ボルト、ナット、パイプ、可動部分に手、指や、髪の毛などをはさまないようにご注意ください。また、床面を保護するマットなどをご使用ください。
- 3. 安全のため、「組立時」「設置時」「折りたたみ時」「移動時」の際は必ず、軍手などを着用して、大人2人以上で行ってください。
- 4. 本製品をご自分で改造もしくは、付加及び部品を取り外した 状態で使用された場合、重大な事故を起こすおそれがあり ますので絶対にしないでください。

▲ 注 意

- 1. 組立・設置の際は十分な場所を確保し、敷物を敷くなどして 床や既存の家具などにキズが付かないよう、注意して行って ください。
- 2. 組立・設置作業中、カッターナイフなどの刃物や工具を使用 する場合は、取り扱いに十分ご注意ください。
- 3. 組立・設置前に部品が全て揃っていることを、必ずご確認ください。もし揃っていない場合はお手数ですが、弊社カスタマーサービス課(フリーダイヤル0120-30-4515)までご連絡ください。
- 4. 組立・設置完了後、大きなグラつきやガタつきがないことを 十分にご確認ください。

使用中の警告・注意事項

▲ 警告

1. ご使用になられる前には、その都度、各部の部品が完全に 固定されていること、消耗していないことを必ず確認してくだ さい。ボルトがゆるんでいたり、部品が消耗している状態で ご使用されると、重大な事故を起こすおそれがあります。

警告·注意

- 2. 運動中は身体のサイズにあった運動着を着用し、(ゆったりと余裕のありすぎる衣服は避けてください。)手指や髪の毛などの巻き込みに注意してください。
- 3. **裸足・靴下・ストッキングなどで本製品をご使用になるのは危険ですのでおやめください。**必ず、ゴム底の運動靴(ランニングシューズ、トレーニングシューズ)をはいてご使用ください。 運動靴をはかずに使用された場合、足の巻き込みやけがなど、事故の原因になります。
- 4. 乗降する際及び使用中に左右に激しくゆする運動、また周囲の人が使用者、及び本製品を押したり引いたりする行為は、安全性を損ない重大な事故を起こすおそれがありますので決してしないでください。
- 5. 背もたれパッドやレッグパッドの可動部使用時や強度レベル 調節時には、伸ばした状態のから手を離さないよう十分にご 注意ください。勢いよく可動部を戻したり伸ばした状態で手を 放すと機器が破損したりけがの原因になります。
- 6. 使用中の可動部には、決して指などで直接触れないでください。機器に巻き込まれ(はさまれ)重大な事故を引き起こすおそれがあり大変危険です。
- 安全のため、ピンやボールペンなどをポケットに入れたり、衣服に付けたままでの運動は絶対にしないでください。
- 8. 安全のため、本製品を脚立や踏台などのかわりに使用しないでください。
- 9. ご使用になる前には十分な準備運動を行い、身体をほぐしてください。また、運動後も同様に体をほぐしてください。直接トレーニングされますと筋肉などに損傷を及ぼす原因になります。
- 10. 本製品は1人用です。同時に2人以上でご使用にならないで ください。
- 11. 安全のため、使用中以外でも機器のすき間や可動部分に手、 指などを入れたりせず、また動物や、特に小さいお子様が本 製品に近づかないように十分注意してください。
- 12. 運動は少し疲れる程度の運動量を毎日継続して行うのが良く、無理な運動は筋肉を傷めるばかりか、運動効果も少なくなります。
- 13. 下記のような症状が出たときは、運動を中止してください。 (めまい、ふらつき、冷や汗、顔面蒼白、失神、嘔吐、心拍の 乱れ、動悸、胸の圧迫感、けいれん、腱・靱帯の痛み、骨折、 その他心身の異常)
- 14. 健康のため、食直後は運動を避けてください。また、飲食・喫煙をしながらや飲酒後の運動は行わないでください。
- 15. 保護者の方は小さなお子様が本製品を遊具として使用しないよう十分ご注意ください。
- **16.** 各部を操作するときには、手指や髪の毛を挟まないように注意してください。
- 17. 本製品をご使用の方に対して、特にご注意いただきたい内容をラベルにして貼っています。本体の貼付ラベルをはがしたりキズつけたりしないでください。
- 18. 事故・破損の原因となりますので、弊社指定の修理技術者 以外の方は、本製品を分解したり、改造・修理は絶対にしな いでください。
- 19. 幼児や、取扱説明書・警告ラベルの内容が理解できない方がお一人で機器に触れ、誤動作をしないように十分注意してください。誤った操作は事故の原因になります。

▲ 注 意

- 1. 本製品は必ず直射日光の当たらない屋内でご使用ください。 屋外や倉庫、ベランダや軒下などや、湿気の多い浴室、熱 器具の近くなどでは使用しないでください。サビや傷み・故障 の原因になります。
- 2. 本製品はしっかりとした水平な床の上に(安定した場所に) 設置し、使用中及び機械の移動・保管の際にも必ず床面を 保護するマットなどを敷いてください。 直接、床材の上に設置 された場合、床面をキズつけたり、レッグキャップなどによっ て床材を変色させたりする可能性があります。特にたたみの 上ではご使用にならないでください。機器が不安定になり、 たたみに損傷を与えます。
- 3. 運動中に体を壁や柱にぶつけないよう、広い場所でお使いください。

お手入れについての注意事項

▲ 注 意

- 1. 本製品を長期にわたりご使用いただくため、定期的に汚れなどを拭きとってください。また、汚れが落ちない場合は、中性洗剤のうすめ液で拭きとってください。
- 2. 本製品は、塗装加工及び各部に樹脂を使用していますので シンナー系や酸系の強い洗剤でのお手入れはお避けくださ い。
- 3. 可動部の部品(スプリング・チューブ)は消耗品です。部品が 傷んでいる場合には、新しい部品に交換してください。交換部 品(有償)のご注文は、弊社カスタマーサービス課までご連絡 ください。

保管についての警告・注意事項

▲ 警告

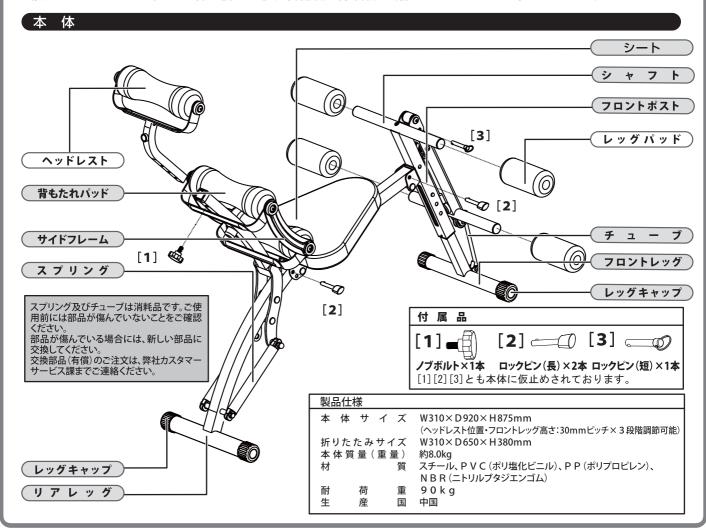
- 1. 保管場所は本製品でつまずかないような場所に置き、特に小さいお子様が勝手に触る事のないよう、必要に応じて梱包などを施してください。また、直射日光が当たる場所や高温・多湿な場所には保管しないでください。
- 2. 万一、故障その他のトラブルが発生した場合には、お手数ですが弊社カスタマーサービス課(フリーダイヤル0120-30-4515)までご相談ください。
- 3. 長期間ご使用になられますと、サビや磨耗により部品などの 劣化が起こる場合があります。お買い上げ日より1年間を過 ぎた製品で、購入日が弊社にて確認できる場合は有償にて の点検サービスも行っておりますので、お気軽に弊社カスタ マーサービス課までご相談ください。

▲ 注 意

- 1. 長期間保管され、再び使用される場合は、本書の警告及び 注意事項を再確認の上、ご使用ください。また、長期間使用 されなくても、部品の劣化(油切れ)及びサビの発生などが予 想されますので、本書の警告及び注意事項を確認し、異常が ないことを確かめてから、ご使用ください。
- 2. 本製品を廃棄するときは、お住まいの地方自治体の指導に従って処分してください。

各部の名称 部材及び付属品

梱包をあけましたら組立を行う前に、必ず各部品・付属品が揃っていることをご確認ください。



使用上の注意

裸足・靴下・ストッキングで使用しない。

必ず運動靴を履いて使用してください。運動靴を履かずに運動された場合、足の巻き込みやけがなど思わぬ事故の原因になります。



ロックピンを確認する。(3箇所)

ロックピンが所定の位置に正しく差し込まれていることを確認してください。

巻き込み注意。

巻き込みを防ぐため、身体のサイズにあった 運動着を着用してください。また、手指や髪 の毛などの 巻き込みに注意してください。

水平な床面に設置する。

床強度のしっかりしたところ、床面が水平な場所に本体を設置してください。



小さなお子様が本製品を遊具として使用しないよう十分で注意 ください。

小さなお子様やペットの いる場所で使用しない。

使用中以外も可動部分に手、指などを入れたりせず、また物や動物、特に乳幼児など、取扱説明書を理解できない方が本製品に近づかないように十分に注意してください。



マットの上に設置する。

写真ではマットを敷いておりませんが、使用中および製品の移動・保管の際にも必ず床面を保護するマットなどを敷いてください。直接、床材(塩化ビニル樹脂など)の上にて使用した場合、レッグキャップによって床材が変色する場合があります。

本体を開きます

本体を横向きに倒し、本体に仮止めされている2箇所の [2]ロックピン(長)を外し、フロントレッグ・リアレッグを それぞれ開き、再び[2]ロックピン(長)で本体を固定し ます。











フロントレッグ











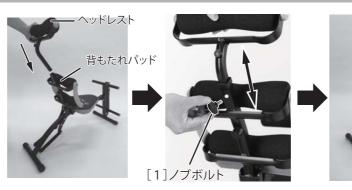


本体を立て、背もたれパッドを起こし、左右のスプリングを上の写真のようにリアレッグのフックに引っ掛けてください。

3 ヘッドレストを取り付けます

本体に仮止めされている[1]/ ブボルトを外し、背もたれパッド のパイプにヘッドレストを差し込 みます。

穴位置を合わせ、[1]ノブボルト で固定します。



4 レッグパッドを取り付けます

レッグパッド(4筒所)をフロント ポストのシャフトに差し込みます。



5 フロントレッグの高さを調節します

本体の左側に立ち、左足でフロントレッグを押さえ、 フロントポストにある突起を押しながらフロントポ ストを引き上げて、フロントレッグを伸ばします。





チューブ フロントレッグ

上記の画像では、分かりやすいように軍手をつけていませんが、安全のため、組立作業時は必ず軍手などを着用して、 大人2人以上で行ってください。

4

手

順

調節方法・折りたたみ方法

ヘッドレスト位置調節方法

背もたれパッド裏側の[1]ノブボルトを 外し、固定穴の位置を変えることで、へ ッドレストの位置を調節することがで きます。体をそらしたときにヘッドレス トが頭部に当たる位置にくるように調 節してください。

※ヘッドレスト位置は30mm ピッチで3段階で調節できます。



フロントレッグ高さ調節方法

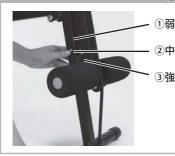
本体の左側に立ち、左足でフロントレッグを 押さえ、フロントポストにある突起を押しなが らフロントポストを引き上げて、フロントレッ グの高さを調節します。

※レッグの高さは30mmピッチで3段階 調節できます。

チューブの引張力により抵抗があります。フロン ▲ 注 意 トポストとフロントレッグをスライドさせる際には、手や指を挟まないようご注意ください。



レッグパッド運動強度の調節方法



レッグパッドの運動強度はフロントレッグの 高さを変えることで3段階で調節できます。 左図のようにお好みの強度に合わせてフロ ントレッグの高さを調節してください。(調節 方法は本ページに記載)

また、レッグパッドを可動させるときは、本体 レッグ側面の穴に差し込まれているロックピ ン(短)を外し、紛失しないようにフロントポ スト上端の穴に差し込んでください。

【レッグパッド可動・固定の切替方法】

A【レッグパッドを可動する場合】 **B**【レッグパッドを固定する場合】



[3]ロックピン(短)をこの位置に

差し込んでください。



[3]ロックピン(短)をこの位置に 差し込んでください。

折りたたみ方法



使用状態



ヘッドレストとフロントレッグの 高さを一番低い位置にします。



本体を横向きに倒します。



左右のスプリング2本を外しま



背もたれパッドをリアレッグ側に 倒します。



フロントポスト側の[2]ロックピ ン(長)を外し、フロントポストを折

りたたみます。



(長)を外し、リアレッグを折りた です。 たみます。



リアレッグ側の[2]ロックピン 最後にシートを床に付けて完了

※折りたたむときや使用状態にするときには、可動部などに手や指を挟まないようご注意ください。 ※外したロックピン(長)は紛失しないようにそれぞれのレッグ固定穴に差し込んで収納してください。

※折りたたみ状態から使用状態にするには、逆の手順(8) → 1)で、展開します。

お手入れ方法

本製品を長期にわたりご使用いただくため、運動により付着した汗を拭き取り、定期的にお手入れしてください。 ■本体:汚れが落ちない場合、中性洗剤を薄めて拭きとってください。

↑ 注意 本製品は、塗装加工及び各部に樹脂を使用していますのでシンナー系や酸系の強い洗剤での お手入れはお避けください。

法

運動方法

運動は無理をせず、ゆっくりと正確な動作を心がけてください。 慣れてきたら、1種目につき10~20回ずつ3~5セットを目標に運動してください。

お腹の運動







【シットアップの運動方法】

- 1 左図のようにシートに腰を掛け、両足をレッグパッド下部にしっかり固定します。両手を頭の後ろに添えて、ゆっくり上体を後ろに倒します。
- ② 息を吐きながら、上体を起こします。その際、背中を丸めておへそを見るつもりで行います。上体が起きたら息を吸いながら、上体をゆっくり元の位置に戻します。

上腕前側の運動強化部位上腕二頭筋







【アームカールの運動方法】

- ② 両肘を固定し、息を吐きながら、左図のように 肘を曲げていきます。両手が胸元に近づいたら 息を吸いながら、両手をゆっくり元の位置に戻 します。

太もも前側の運動強化部位大腿四頭筋







【レッグエクステンションの運動方法】

- 1 左図のようにシートに腰を掛け、レッグパッド 下部に両足を入れます。両手はシートの下を 握り、しっかり背筋を伸ばしてください。
- ② 膝を固定し、息を吐きながら、左図のように 両足を伸ばしていきます。膝が伸びたら、息 を吸いながら、両足をゆっくり元の位置に戻し ます。

太もも裏側の運動強化部位大腿二頭筋



A レッグパッドは 可動してくださ い。



【レッグカールの運動方法】

- 1 左図のようにレッグパッド上部と下部の間に立ち、四つんばいになり、両手はシートのはしを握り、しっかり背筋を伸ばしてください。
- 上膝をレッグパッド上部に置き、息を吐きながら、かかとがおしりに近づくように膝を曲げていきます。しっかり膝を曲げたら、足をゆっくり元の位置に戻します。

運

動

方

法

下腹部の運動



B レッグパッドは **固定**してください。



【レッグプレスの運動方法】

- ② 息を吐きながら膝を伸ばした両足で背もれパッドを押し下げます。押し下げたら息を吸いながら、 足をゆっくりと元の位置に戻します。

ストレッチ リラックス



B レッグパッドは **固定**してください。

リラックスして、背中や腰のストレッチもできます。

20~30秒程度、ゆっくり上半身をスト レッチしてください。

上記の運動は、床面に対し本体が滑らないことを確認してから運動してください。また、運動中、可動部に手指や髪の毛などを挟まないようにご注意ください。

※この運動方法はイメージのため、床面を保護するマットを敷いていません。

※レッグパッドの可動・固定の切替 **A** · **B** はP5をご参照ください。

保証書

この度は、本製品をお買い上げいただきましてありがとうございました。品質には万全を期しておりますが、 通常の使用において、万一故障が発生しましたときは保証規約により無償修理をいたします。

■■■■ 保証規約 ■■■

- 1. 通常の使用により、万一、材質上または構造上の欠陥が生じた場合、お買い上げ店もしくは弊社の サービス機関にお申し出ください。無償で新品と交換または修理をさせていただきます。ただし、 以下の理由またはこれに準ずる理由により生じた故障などについては本保証は適用されません。
 - a.説明以外の誤操作、取扱上の不注意
 - b.天災、火災、地震などによる故障
 - c.砂、泥、水かぶりなどが原因で生じた故障
 - d.お買い上げ後の転居などによる輸送、移動、落下など i.日本国外でのご使用の場合
 - e. 保存上の不備

- f.弊社規定の修理取扱所以外で行われた修理などによる故障
- g. 本製品本来の使用目的以外の使用
- h.学校·スポーツジム·業務用などの不特定多数による使用
- i.本保証書の添付のない場合
- 2. 保証の対象となるのは本体のみで、使用に伴う消耗部品は、保証の対象とはなりません。
- 3. 修理品については運賃、諸費用は原則としてお客様にてご負担願います。
- 4. 無償保証期間はご購入日から1年間です。
- 5. 保証の適用されない故障及び保証期間(1年間)が切れた後の故障につきましては、有償で修理 いたします。
- 6. 本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管しておいてください。
- 7. 本保証書はお買い上げ年月日、販売店名、販売店印が記入されていないと無効です。 但し、本保証書は製品と一緒に梱包されておりますので、販売店印がもらえないことがあります。 その際は、レシートをここに添付して、販売店印の代わりとして下さい。

	おなまえ				
ご購入店名	おところ	₹			
ご購入年月日	電話番号		() —	

※お客様にご記入いただいた保証書(個人情報)は、修理、サービスに利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

アルインコ株式会社 フィットネス事業部

大阪府高槻市三島江1-1-1



この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束する ものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、 及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではあり ませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買上の販売店 または弊社カスタマーサービス課までお問合せください。

なお、この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後、約2年です。 詳しくは、弊社カスタマーサービス課までお問合せください。

M アルインコ株式会社 フィットネス事業部 カスタマーサービス課

フリーダイヤル (10 0120-30-4515 (AM10:00~PM4:00 但しPM12:00~1:00及び土·日·祝祭日を除く) 上記以外受付FAX:072-678-6410

FNLIEINJ-Ver. 1.0